

1 複合動詞

複合動詞とは動詞に前綴りとよばれるものがついた、前綴り + 動詞という合成動詞です。これはどのような前綴りがつくかによって、分離動詞と非分離動詞との2種類に分けられます。

分離動詞：前置詞、副詞、名詞、形容詞など、それぞれの語が単独でも使われる語が前綴りを形成します。

このような前綴りにはアクセントがあるのが特徴です。（例）**aufstehen**（起きる）

非分離動詞：この動詞につく前綴りは単なる前綴りにすぎず、単独で語としては使われません。

このような前綴りにはアクセントはありません。（例）**verstehen**（理解する）

2 分離動詞

分離動詞の特徴は、不定形では一体化している動詞と前綴りとが、主文（第13課参照）の中で使われる時には分離することです。

Ich **rufe** meine Freundin **an**.（私はガールフレンドに電話する）

どうしてこのようなことが起きるのでしょうか。

これは不定形を考えてみれば分かります。

ドイツ語では不定形は最後にきます。

たとえば、「ガールフレンドに電話する」は「meine Freundin anrufen」となります。

これを「私はガールフレンドに電話する」という文に変えてみましょう。

主語が入ります。

-> Ich meine Freundin **anrufen**

すると、「rufen」は動詞ですので人称変化し、「rufe」となり、前綴りから離れ、主語のあとにおかれます。

前綴りの an は最後におかれたまま残ります。

-> Ich **rufe** meine Freundin **an**.

分離動詞の含まれる文の疑問文、否定文は以下のようになります。

Rufen	Sie	Ihre Freundin	an?
Nein, ich	rufe	meine Freundin nicht	an
	動詞		前綴り

[話法の助動詞](#)(第9課参照)の入った文では分離動詞は分離しません。

Kannst du mich anrufen? (電話してくれる?)

以下、よく使われる分離動詞をあげておきますので、しっかり覚えてください。

Das Konzert fängt um 7 Uhr an(anfangen). (そのコンサートは7時に始まります)

Er kommt in Berlin gegen 2 Uhr an(ankommen). (彼は2時頃ベルリンに着きます)

Um wie viel Uhr fährst du morgen ab(abfahren)? (明日何時に出発するの?)

Ich lade dich zum Abendessen ein(einladen). (君を夕食に招待するよ)

Das Kaufhaus macht um 10 Uhr auf(aufmachen). (そのデパートは10時に開きます)

Das Kaufhaus macht um 17Uhr zu(zumachen). (そのデパートは17時に閉まります)

Wann findet das Konzert statt(stattfinden)? (そのコンサートはいつ行われるの?)

Es findet am Freitag statt. (金曜日だよ)

3 非分離動詞

Was machen Sie morgen?

Morgen besuche ich meine Tante.

アクセントのない以下の前綴りをもつ動詞は非分離動詞となり、動詞と前綴りは分離しません。

be-	emp-	ent-	er-	ge-	ver-	zer-
-----	------	------	-----	-----	------	------

be-: bekommen(手に入れる)、bestellen(注文する)、besuchen(訪ねる)、bezahlen(支払う)、bedeuten(意味する)、beginnen(始める)

emp-: empfehlen(推薦する)、empfangen(歓待する;受信する)

ent-: entschuldigen(許す)、entstehen(生じる)、entscheiden(決定する)、entwickeln(発展する)

er-: erlauben(許可する)、erhalten(受け取る)、erfahren(経験する)、erreichen(達する)、erklären(説明する)

ge-: gefallen(気に入る)、gehören(属する)、gewinnen(勝つ)、geschehen(生じる)

ver-: verkaufen (売る)、verbieten (禁じる)、verstehen (理解する)、verlieren (失う)、versuchen (試みる)、verdienen (稼ぐ)
 zer-: zerbrechen (折る)、zerstören (破壊する)

4 分離・非分離の前綴り

分離動詞の前綴りとしても、非分離動詞の前綴りとしても使われるものがあります。
 分離動詞の前綴りであればアクセントがおかれますし、非分離動詞の前綴りであれば、アクセントはおかれません。

Er **übersetzte** den Roman ins Japanische. (彼はその長編小説を日本語へ翻訳した)

übersetzte < übersetzen (翻訳する) の [過去形](#)

Der Fährmann **setzt** uns **über**. (渡し守はわれわれを向こう岸へ運ぶ)

5 命令文

不定詞の語幹に表の語尾をつけて作ります。

不定形 -en	du に対して	ihr に対して	Sie に対して
		-(e)!	-(e)t!
gehen	Geh!	Geht!	Gehen Sie!
kommen	Komm!	Kommt!	Kommen Sie!

a) du に対する命令形 : [語幹 +- \(e\)](#)

普通主語は省略されます

Komm! (来い)

Sag das noch einmal! (それをもう一度言いなさい)

口語では -e は省略されることが多いのですが、語幹が -t, -d, -chn, -ffn に終わる動詞、-eln, -ern に終わる動詞、-ig に終わる動詞は 省略されません。

Arbeite! (仕事しなさい)

Antworte! (答えよ)

単数2・3人称で [幹母音が e->ie / e->i に変わる動詞](#)は du に対する命令形でも e->ie / e->i と幹母音に変化し、-e をつけません。

つまり、これらの動詞の場合、現在人称変化から人称語尾をとった形が命令形となるわけです。

essen: du isst -> Iss!

lesen : du liest -> Lies!

sprechen: du sprichst -> Sprich!

sehen: du siehst -> Sieh!

nehmen: du nimmst -> Nimm!

b) ihr に対する命令形: 語幹 + -(e)t

ihr に対する現在人称変化と同じ形になります。主語は省略されます。

Kommt! (来い)

Arbeitet! (仕事をしなさい)

Fahrt mit dem Bus! (バスで行きなさい)

c) Sie に対する命令形: 語幹 + -en Sie

Kommen Sie! (来なさい)

Arbeiten Sie! (仕事をしなさい)

d) sein, werden の命令形

	du に対して	ihr に対して	Sie に対して
sein	Sei!	Seid!	Seien Sie!
werden	Werde!	Werdet!	Werden Sie!

Sei vorsichtig! (気をつけなさい)

Seid vorsichtig! (気をつけなさい)

Seien Sie vorsichtig! (気をつけなさい)

5 時刻の表現

a) 時間の尋ね方と答え方

Wie spät ist es? / Wie viel Uhr ist es? (何時ですか)

Es ist fünf nach drei. (3時5分過ぎです)

b) 時刻の言い方

これには2種類あります。24時間制と12時間制です。交通機関やテレビなどの場合は24時間制が用いられています。

日常生活では12時間制が使われます。

時刻	12 時間制	24 時間制
午後 7.00	7 Uhr	19 Uhr
7.05	5 nach 7	19 Uhr 5
7.15	[ein] Viertel nach 7	19Uhr 15
7.25	5 vor halb 8	19Uhr 25
730	halb 8	19Uhr 30
7.35	5 nach halb 8	19Uhr 30
745	[ein] Viertel vor 8	19Uhr 45
7.55	5 vor 8	19Uhr 55

12 時間制の場合には 00 分と 30 分が基準になります。

この基準より以前は **vor** を用いて時刻を表現します。「7 時 5 分前」は **Es ist 5 vor 7** になります。

この基準より後は **nach** を用いて時刻を表現します。「7 時 5 分」は **Es ist 5 nach 7** になります。

「～時半」という場合には **halb** を使いますが、この時には 1 時間だけ時間がすすむことに注意してください。「7 時半」は **Es ist halb 8**（8 時に向けて半分）になります。

また、7 時 25 分は 7 時半の 5 分前になり、**Es ist 5 vor halb 8.** となります。

7 時 35 分は 7 時半の 5 分過ぎになり、**Es ist 5 nach halb 8.** となります。

24 時間制では「～分前」とか「～分過ぎ」といった表現は使われません。

c) 時刻に関する表現

「何時に～しますか」：**Wann**? / **Um wie viel Uhr**? ;

Wann (Um wie viel Uhr) beginnt der Vortrag? 「何時にその講演は始まるのですか」

「～時に」：**um** ~ (Uhr) ;

Er beginnt **um 5** (Uhr). 「それは5 時に始まります」

「um」～を「gegen」～にすると「～ごろ」になります。

「どれくらい長く～」：**Wie lange**.....?;

Wie lange dauert der Vortrag? 「その講演はどれくらい時間がかかるのですか」

Er dauert eine halbe Stunde (30分) /eine Stunde (1時間) /eineinhalb Stunden (1時間半) /zwei Stunden (2時間)。

「**何回**」 : **Wie oft**.....? ;

Wie oft im Monat gehst du ins Kino? 「月に何回映画を観に行きますか」

d) 曜日の名前

Welchen Tag haben wir heute? (今日は何曜日ですか)

Heute ist Freitag. (今日は金曜日です)

Montag 月曜

Dienstag 火曜

Mittwoch 水曜

Donnerstag 木曜

Freitag 金曜

Samstag/Sonnabend 土曜

Sonntag 日曜

f) 月の名前

Januar 1月

Februar 2月

März 3月

April 4月

Mai 5月

Juni 6月

Juli 7月

August 8月

September 9月

Oktober 10月

November 11月

Dezember 12月